

うえずと老上

～1年を振り返り 令和元年度の老上西学区まちづくり協議会～

今年1年、ご支援・ご協力を賜りありがとうございました。

私たちの“まちづくり協議会”は地域のふれあい、福祉の推進、防災・防犯、交通安全、青少年の健全育成事業などを通じて“まちづくり”に取り組んできました。各種事業の実施にあたり、多くの皆様方のご協力をたまわり、学区の皆様には事業を通じて共に楽しんでいただけたかと思っております。

ただ、今年度は、老上学区との唯一の共催事業であった“ALL老上ふれあいスポーツ大会”が台風の影響で中止になってしまい残念でした。来年度には、交流を深めあえる大会を企画したいと思っております。

多くの先人の方々が培われた様々な英知を基に、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、新しき時代の令和にさらなる飛躍・発展を図るため、学区民の皆様の力を結集し共に「まちづくり協議会」も着実な躍進をして行けるように、努力してまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様のご協力とご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

老上西学区まちづくり協議会会長 伊庭 健治

老上西学区地区防災計画の報告

「老上西学区地区防災計画」は、災害発生時の情報収集と共助を主眼に①活動目標②災害対策本部の開設基準③本部の機能・体制・役割り④災害発生時の活動（初動期、応急期、復旧期）について、平成29、30年度に取りまとめました。

令和元年度は、「災害対策本部における情報収集・伝達訓練」の実施、ワークショップを通じ、訓練の検証結果を踏まえて、計画の内容を検討してまいりました。

議論を通じて、災害発生時の初動期の対応①学区対策本部の情報収集②町内会からの報告結果のまとめ＝写真③災害発生直後の防災行動と必要な物品および災害対策本部立ち上げについてとりまとめます。



～地震に備える大切さを知る～

安全・安心部会が防災研修

12月10日、災害に強いまちづくり、地域づくり、そして私たち自身の身を守る自助・共助の考えを深く学ぶため、兵庫県淡路市「北淡震災記念公園・野島断層保存館」の視察研修を行いました。阪神淡路大震災体験者による「語りべ」の開催、野島断層の案内や傾いた民家の公開、震度7の揺れの体験をしました。①隣近所とのコミュニケーションの大切さ②防災意識の重要さ③住民への情報伝達方法の確立④災害後の心のケアの重要性を教えられました。



大津絵の扇子飾り

令和に入って初めての正月にふさわしい飾りを、本年も老上老人クラブ連合会芝田会長に年末から年始にかけてセンター玄関前に飾っていただきました。





福祉のページ



みんなで見守ろう地域安心声かけ訓練

12月11日(水)に新浜町を会場として、「地域安心声かけ訓練」を実施しました。町内を5エリアに分け、徘徊者役の方を配置し自宅に想定した新浜会館に送り届ける訓練です。認知症の方をみんなで見守る優しい地域づくりを目指し今後も取り組んでいきます。声かけ役34名、スタッフ24名、合計58名と多くの参加有難うございました。



まず訓練内容の説明



入念に打ち合わせ



発見みんなで付き添い

「聴導犬」訓練施設を12月4日見学 社会福祉協議会研修会

今回の研修は、「びわこみみの里」(守山市水保町)で聴導犬の訓練をしている施設です。盲導犬に比べ知名度が低い「聴導犬」について学習しました。



聴導犬の説明を受ける



音が鳴ると犬が伝達

賛助会員協力のお礼

昨年末、学区内の企業に賛助会員の募集をお願い致しましたところ、27社から合計15万5,000円のご寄附をいただきました。また、思いやりの箱(10カ所)で、合計1万4,748円のご寄附をいただきました。

市社会福祉協議会と老上西学区社会福祉協議会で地域福祉活動の貴重な財源として使わせていただきます。ありがとうございました。

令和元年をふりかえって

「令和」の年号も耳になじんできた今日この頃です。振り返りますと、令和元年も各地で大きな自然災害に見舞われた年になりました。被災者の方々には、心よりお見舞い申しあげます。

近年は、少子高齢化、人口減少と叫ばれておりますが、老上西学区では住宅開発が進み、人口も増加しております。高齢者も年々増加の一途です。

福祉のニーズも多様化してまいりました。地域の福祉業者の皆様方にご協力をいただき「地域安心声かけ訓練」を実施し、高齢者の安全安心を皆で共有できればと考えております。

新年度も、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目指して、地域密着型の事業を進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申しあげます。

社会福祉協議会会長 服部 勝義

近江八幡の福祉センター訪問 福祉委員会研修会

11月12日、近江八幡市にある市社会福祉協議会が運営する総合福祉センター「ひまわり館」へ43名が訪問しました。

「ディサービスひまわり」では、利用者の立場に立って、満足度の向上を目指し、最善の援助を行うように努めるという理念のもとでサービスを提供されています。訪問させていただいたとき、集団体操をされていて私達も一緒に体操をしました。少しの時間でしたが心も身体もあたたかくなりました。

また、地域福祉課の職員さんから「見守り支えあいネットワーク」に力を入れておられるお話をお聞きしました。「小学校単位」、「自治会単位」で困りごとの早期発見に努めておられ、地域に暮らす誰もが安心して暮らしていくためにみんなで福祉のまちづくりを進めておられます。私達もみんなで鋭いアンテナをもって、気づいた課題の共有や解決に向けての取り組みを話し合いできる組織づくりをしていきたいと思っております。

私の一文字

勉強や運動、たくさんのごんばって努力していきたいです。

「新春書き初め大会」高学年の部で金賞を受賞された
老上西小学校5年 藤岡 優さん



のびのびと力強く書き初め大会

1月11日、「新春書き初め大会」は、小学1～6年生43名が参加して、老上西小学校体育館で行われました。講師の草川薫人先生からご指導を受け、子どもたちは、のびのびと力強く課題の文字を書きあげました。また、地域の団体に協力をしてもらい、ぜんざい、フランクフルトをいただき、ゲーム、かるた取りで参加者同士の交流を図りました。



やすらぎ学級 第7講座

2月3日、草津総合病院の出前講座として、講師に認定看護師の釜子優美子さんにセンターへお越しいただき、「あなただけではない尿失禁、尿漏れを防ぐ骨盤底筋体操」と題して、年齢を重ねると起きてくるトラブルについて、日常生活での注意点や頻尿を防ぐ膀胱訓練などを実践を交えてお話しいただきました。



老上中学校で里山講演会

1月30日、里山講演会が老上中学校多目的室で開催されました。講師の龍谷大学江南和幸教授から農業が歩んだ道とその結果としての里山の広がり、里山の具体的な姿を龍谷大学瀬田キャンパス「龍谷の森」を例にお話がありました。また、野草・山草を使った美味しい料理の紹介もありました。老上学区・老上西学区から49名が参加して、学び合う良き場となりました。



センターからのお知らせ

◎令和2年4月1日以降の申請分から施設の使用料が赤字に記した料金に変わります。



時間	午前	午後	夜間
区分	9時から 12時30分まで	13時から 17時まで	17時30分から 21時まで
大会議室	1, 300円	1, 400円	1, 600円
その他	400円	500円	600円

今年のボウリング大会は不開催



恒例のオール老上ボウリング大会(老上・老上西体育振興会の共催)は、開催しません。会場となるACT草津エースレーンが、改装工事のためです。

ボウリング大会については、体振内にも「そろそろ別の競技に切り替えては・・・」という声も多く、今後、ボウリングを続けるか、検討中です。ニュースポーツを軸に新しい大会の希望案がありましたら、老上または老上西体振までお願いします。

◎コインコピー機が新しくなりました。両面コピー、カラーコピーも利用いただけます。A4、B4、A3モノクロ：10円/枚、カラー30円/枚

のびっ子老上西からのお願い

令和2年4月より、のびっ子老上西の指定管理者になりました社会福祉法人ご縁会です。地域の皆さまには、何かとお世話になりますが、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

※もし、不要になった百科事典や図鑑などがありましたら、お譲りいただきたくお願ひいたします。

大津絵を伝え残す

矢橋町の芝田 ゆき子さん



ご主人のアドバイスもあり、はじめてから二十五年、楽しく魅力ある大津絵を描かれています。

大津絵は、最初、仏画として描かれていたが、次第に人の姿や、戯画的なもの、風刺的なものなども描かれ、加えて教訓的・風刺的な道歌を伴うようになった。画題は百五十種以上で、鬼の寒念仏、藤娘などの「大津絵十種」が代表的。七色の絵の具を使い、色彩を巧みに調和し絵を仕上げているとのこと。

大津絵をより多くの人に知ってもらいたいと「大津絵教室」の講師、小学生を対象とした「大津絵描画体験教室」での指導、また、老上西ふれあい音楽まつりでは、多くの作品を展示協力いただきました。

伝統ある庶民性を持った大津絵を伝え、愛されている大津絵を自らも引き続き描いていこうとされています。



うえすと老上 マーくんなん

全国大会、近畿大会に出場

老上ミニバススポーツ少年団

老上ミニバススポーツ少年団は、1月の県大会で全国大会出場を決めました。走って繋ぐプレーが出来るよう、チーム一丸となって頑張ります！

また、同スポーツ少年団女子は2月、近畿大会に出場しました。



“老上西フリーファーマーズ”発足

老上西学区まちづくり協議会が借り上げた農地で会員が野菜作りを楽しみ会員相互の親睦を図ることを目的とした老上西フリーファーマーズが4月から始まります。まだまだ、参加者募集中！

食の知恵袋講座

1月17日、第3回知恵袋講座を開催しました。強力粉・卵・オリーブオイル・塩を混ぜたパスタ生地を、一人ひとりが手作り。ゆで塩豚は、ネギ塩ソースが、食欲をそそる香りでゆで塩豚にぴったりのお味でした。



うきうきクッキング

2月15日、チョコパイとショートケーキを作りました。2回目とあってか皆手慣れた感じで、てきぱき完成しました。「家に帰ってまた、作るわ」という子もいました。



チョットおしゃれなしめ縄を

12月21日、アレンジフラワー講座「チョットおしゃれなしめ縄」を作りました。しめ縄の形作りに四苦八苦・・・。素敵なしめ縄飾りができました。



～脳活クイズ～

NEW

今号からクイズコーナーを新設しました。あらゆるジャンルから出題します。

さて、この字は何と読む？

ヒント＝虫です



目々雑感

人生100年時代と言われて久しい。今や4人に1人が認知症になると言われている。しかし4人に3人はならないのだ。予防法はないが、ならないための備えはあるらしい。

昔から言われている読み、書き、ソロバン、加えてコミュニケーション力、更に世情に目を向け、な・ん・で・と疑問を持とう。メモを取ることで認知力が働く。こうすれば次はこうなる。

少し先を考えてみよう。合理的な生き方、備えあれば患いなしではないでしょうか。(H・D)

答え

お名前
連絡先

当選の者の中から抽選で2名の方に500円のQUOカードをプレゼント！どしどしご応募ください。
まちづくりセンターまで

誰さない
歳をとると
話さない

Y・I